

西武池袋本店・新たな集客装置の完成

「伝えるチカラ」ナンバーワンの百貨店へ

西武池袋本店は、2010年9月の全館改装グランドオープン以来、次なる改装に着手いたしました。西武鉄道株式会社の池袋駅リニューアル工事に伴い、同社から駅構内区画の賃借による増床も実施。新たな集客装置として、情報発信機能の11月完成を起点に、2015年～2016年3月にかけて、ハード・施設面、フロアMDの一部改編にも着手してまいります。東池袋エリアを中心とした街の再開発とともに、駅と店舗が一体となって、より便利で魅力ある商業施設へと生まれ変わります。15年以降の改装計画にも、どうぞご期待ください。

■2014年の計画：①～③-1は、11月15日(土)オープン予定

①新たなシンボル！南ゾーンに「光のアートウォール」登場

別紙 ①

…南エスカレーター地下2～8階に吹き抜け新設、LED照明化

全長約33mの巨大な光のアートウォール：

クラブ・オンツリーをモニュメントに、季節の変化に対応した「光」の演出をします。

②新たな噴水効果！地下連絡通路に「天井サイネージ」登場

別紙 ②

…クラブ・オンゲート⇄書籍館との利用客への情報発信

天井サイネージ(仮称)の採用：

歩行速度1秒に1メートル、1秒に5文字という、人間工学に基づく最適な表示、視認を工夫。天井の3箇所31文字の情報を掲出します。上層階への誘因を狙い、午前・午後でキメ細かく情報発信いたします。

③池袋駅のリニューアルに伴い、駅構内区画の賃借による増床

-1: 新たなサプライズ！地下1階に「シースルーサイネージ」登場

別紙 ③-1

…地下1階クラブ・オンゲート前(約35坪)を拡大

シースルーサイネージ(仮称)の採用：

店舗の入口を拡大するとともに、47インチ×12台の日本初の大型ディスプレイを設置。駅コンコースの通行客へのメッセージとして入店の動機づけを狙うと共に、バーチャルとリアルが融合した新しいウィンドウとして整備いたします。

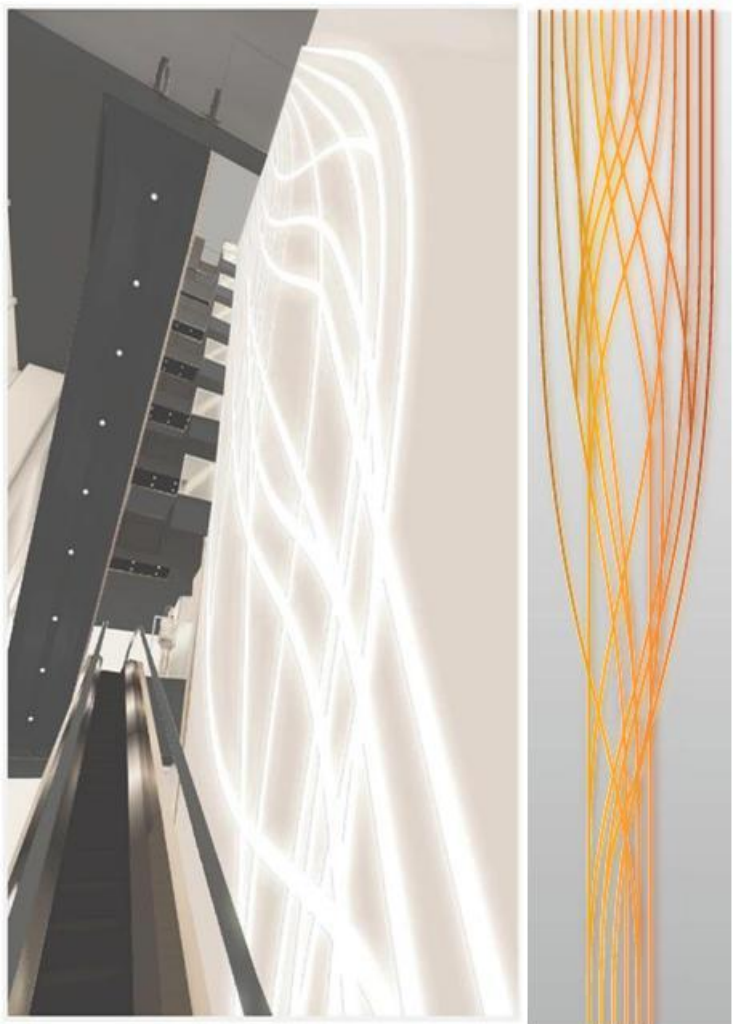
-2: 新たな売場登場！1階に15年下期オープン予定

…1階改札前(約78坪)を店舗化予定

■主な改編ロードマップ

	14年 下期	15年	16年 上期
店舗	①南エスカレーター更新(11月) ・光のアートウォール完成 ②地下連絡通路の改装(11月) ③・1: 地下1階 クラブオンゲート拡大(11月)	③・2: 1階改札前 新売場スペース完成(下期) 一部フロア改編/ファッション再編	16年3月 池袋本店 リニューアル オープン
駅		池袋駅1階・地下1階改修	池袋駅 竣工

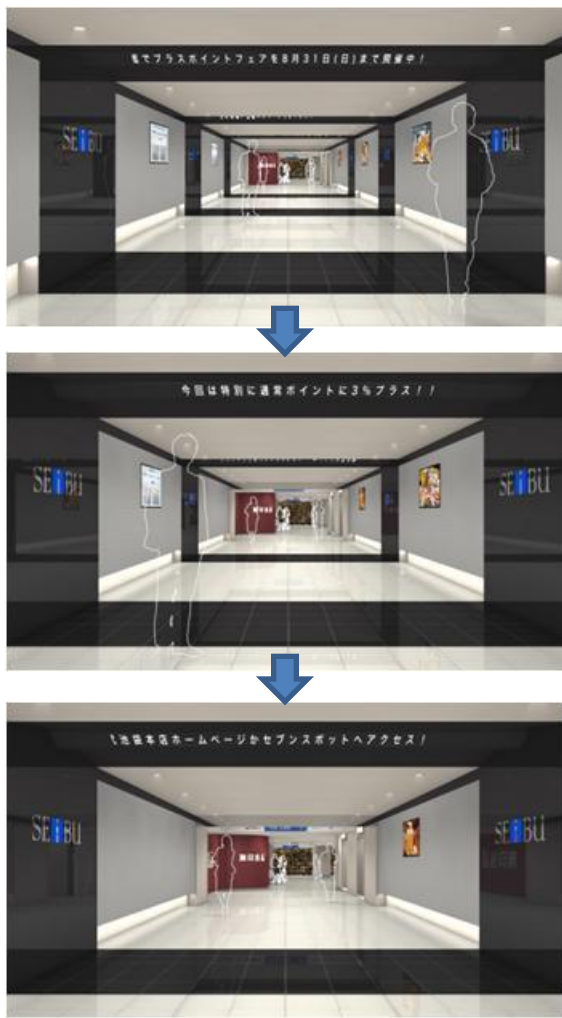
① 光のアートウォール：
南エスカレーター地下2～8階



約
33
m

新設した吹き抜けでは、全長約33mのクラブ・オンツリーのモニュメントが、光の演出をします。

② 天井サイネージ：
クラブ・オンゲート⇄書籍館



全長約36mの地下連絡通路3箇所、人間工学に基づく最適な表示、視認を工夫しました。

③-1 シースルーサイネージ
地下1階クラブ・オンゲート前



最新ウィンドウディスプレイが、駅コンコースの通行客へのメッセージを発信します。

※本リリースの掲載画像はイメージです。